



市議会だより

No.262

編集者
議会広報委員会発行所
吹田市議会事務局
吹田市泉町1丁目3番40号
直通電話 06(6384)2696
FAX 06(6338)0920

みんなが見守るなか、力いっぱいもちつきをする園児

(千三保育園)



迎春



謹んで、新年のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様には、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災や福島原発事故、また大型台風などにより、全国に甚大な被害がもたらされた一年でありました。被災者の中には、年が明けた今なお不自由な生活を余儀なくされている方も多く、被災地の一日も早い復興が待ち望まれます。

本市におきましては、依然として厳しい財政状況の中ではありますが、災害時における盤石な危機管理体制の確立や、完成が待ち望まれる吹田操車場跡地のまちづくりなど重要な行政課題が山積しており、行財政運営のいっそうの効率化と、自主性と創意工夫に富んだ行政施策の推進が求められております。

市議会といたしましても、昨年、議会改革特別委員会を設置し、より開かれた議会、わかりやすい議会を目指して改革に取り組んでいます。今後とも市民生活の向上を旨として全力をあげて努力してまいり所存でありますので、皆様方のなおいっそうのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

市議会議長
木村 裕

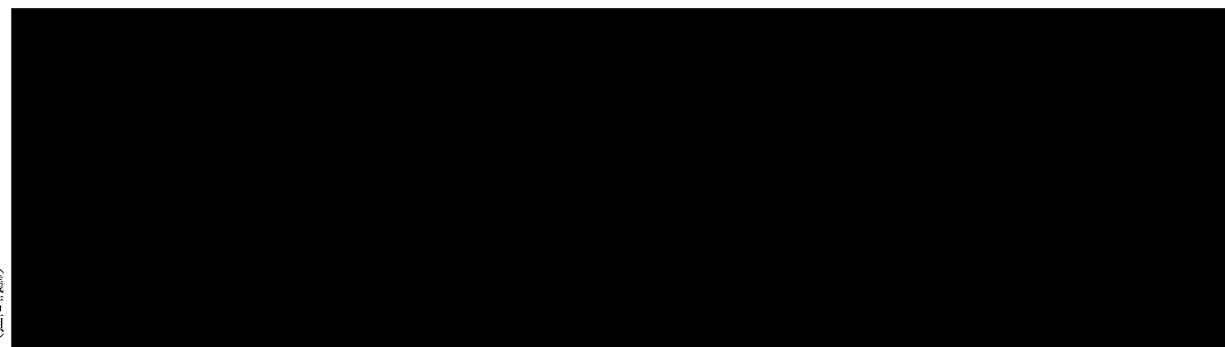
年賀のあいさつ

山上	玉井	柿原	塩見	倉沢	島口	坂北	小田	豊田	奥谷	藤木	竹村	山口	山本	和田	吉瀬	野上	井本	橋本	柿口	山内	竹内	川本	澤田	矢野	西川	池田	足立	後藤	榎内	生野	梶川	中本	議員	神谷	木村
根建	垣優	美樹	真樹	みゆ	恵	晃	子	美	稔	実	亮	之	始	力	学	司	弘	美	浩	明	也	一	均	之	郎	穂	子	一	平	智	昭	代	子	幣	裕

(住所)

(電話)

(議席順)



決算の 審査から

平成22年(2010年度)の決算は、一般会計の単年度収支が7217万円の赤字、9特別会計の単年度収支の総計が2億1635万円の黒字です。

市議会では、閉会中に決算審査特別委員会でも審査し、12月定例会初日に認定しました(一般会計は賛成多数で認定)。

審査の一部をお伝えします。なお、委員会の会議録は市役所の情報公開課をはじめ、図書館に備えており、市議会のホームページでもご覧になれます。

安心・安全の対策 市の取り組みを聞く (日本共産党 上垣 優子)

問 小・中学校や幼稚園、保育園施設の耐震性は、計画を前倒して早期に取り組み必要がある。耐震診断の結果、耐震性が低いと診断された学校施設等への今後の対応を聞きたい。

答 学校教育部 大規模な地震により倒壊する危険性が高い学校施設等については、来年度中に耐震化を完了する計画で事業を進めている。

問 各地域で自主防災組織が



地域での防災訓練(新芦屋上)

結成されているが、高齢化が進んでいる地域や、震災時に津波への対策が必要な地域など、地域の特性に合った防災計画を提案していくべきではないか。

答 政策推進部 各地域で開催する防災講座で、自分たちのまちは自分たちで守ろうという思いで自主防災活動に励んでもらうよう伝えるとともに、地域の課題を市民とともに考え、その地域に合った防災計画を立てられる仕組みを作っていくきたい。

市民サービスの充実 副市長の見解は (民主市民連合 和田 学)

問 市民サービスを提供するためのシステムづくりや、市民の安心、安全を守るものが行政の重要な責務である。市民が行政に求めるものや、施策の充実、発展のための方策について、副市長の見解を聞きたい。

答 副市長 市民が安定した暮らしを送るため、災害に対する危機管理や長引く不況への対応が求められている。そのため、災害時に事業を継続して供給するための計画(BCP)を中心とした事務

催しや外郭団体への補助 見直しを実施せよ (公明 井上真佐美)

問 財政状況が厳しい中、催しや外郭団体に対する補助金や委託料の見直しは喫緊の課題である。吹田まつりも多額の補助金と多くの職員が動員により行っているが、見直すべきではないか。

答 副市長 吹田まつりについては、厳しい財政状況を踏まえ、そのあり方や運営方法、費

保育士の署名活動 市の見解を問う (自由民主党 藤本 栄亮)

問 公立保育園の保育士が、園の門前で政治的な署名活動などを公然と行っている。園児の保護者から見苦しい、不愉快などの苦情が多数寄せられているが、担当の見解を聞きたい。

答 児童部 保育士は公務員としての認識を持って行動すべきであることを伝えており、各園長を通じて、保育士に指示を行



決算審査の様子

事業のシステム化が重要である。また、国の役割であった経済を地方自治体の政策に位置づけ、行政・地元経済、教育の維

用負担などについて問題意識を持っており、現在検討を進めている。

問 本市は、外郭団体である国際交流協会に近隣市と比較しても高額の約2470万円の補助金を支出している。同協会を含め、外郭団体の見直しについて市長の考えを聞きたい。

答 市長 すべての外郭団体について、現在、市で精査を行っている。そのあり方について検討を進めたい。結論を出すまでにもう少し時間を頂きたい。

公務員制度改革 これまでの取り組みは (自由民主党 橋本 浩)

問 公務員の給料や超過勤務手当、有給休暇や福利厚生制度などは、民間と比べて厚く、権利が非常に守られている。また、国の給与構造改革に合わせ、平成21年(2009年)にあたかも権利のように地域手当を2%引き上げするなど、権利に甘えている面がある。市はこれら、公務員制度改革にどのよ

うに取り組んできたのか。

答 総務部 給料や手当の削減については、平成12年(2000年)度からの行財政改革の中で取り組んできたが、抜本的な公務員制度改革については今年度から取り組みを開始した。今後、職員自身が、市民がどのように感じているかを肝に銘じ、改革に伴う痛みを分かち合う必要がある。市民の税金で仕事をしていることを自覚するよう、意識改革を徹底していきたい。

新を重点的に進めたい。 問 市民福祉のさらなる向上 についてはどうか。

答 同 予算を効果的に運用するため、部長が現場責任者として権限と責任を持つことにより、効果的な市民サービスに転換し、最適化を図っていくたい。

学校施設の老朽化 整備の方向性を聞く (吹田 新選会 足立 将一)

問 多くの学校施設では老朽化が進んでいる。耐用年数などを考えているのか。

答 学校教育部 鉄筋コンクリート造の学校施設の耐用年数

は65年と想定している。

問 建築後81年を経過している小学校など、耐用年数の65年を超える学校施設がすでに数校存在しているにもかかわらず、今後5年間の普通建設事業計画には学校施設の建て替え事業は含まれていない。

子ども教育環境を整えることは何より重要であり、いつかは建て替えなければならない。早期に建て替え計画を立て、事業に着手するべきではないか。

答 同 学校施設の耐震化工事は喫緊の課題であり、平成27年(2015年)度末までに完了する計画で進めている。耐震

公務員制度改革 これまでの取り組みは (自由民主党 橋本 浩)

問 公務員の給料や超過勤務手当、有給休暇や福利厚生制度などは、民間と比べて厚く、権利が非常に守られている。また、国の給与構造改革に合わせ、平成21年(2009年)にあたかも権利のように地域手当を2%引き上げするなど、権利に甘えている面がある。市はこれら、公務員制度改革にどのよ

うに取り組んできたのか。

答 総務部 給料や手当の削減については、平成12年(2000年)度からの行財政改革の中で取り組んできたが、抜本的な公務員制度改革については今年度から取り組みを開始した。今後、職員自身が、市民がどのように感じているかを肝に銘じ、改革に伴う痛みを分かち合う必要がある。市民の税金で仕事をしていることを自覚するよう、意識改革を徹底していきたい。

最高額の市長車運転手給与 福祉バス継続の財源に (すいた市民クラブ 生野 秀昭)

問 市長公用車の運転手は1日の走行距離が短く、待機が多いにもかかわらず、時間外勤務手当を含め年間約1290万円もの給与が支給されている。この額は、事業見直し会議で廃止と判定された高齢者団体用福祉バス貸付事業の予算とほぼ同額である。市長車運転手を廃止し、秘書が運転手を兼ねれば

て、市はどう取り組むのか。

答 副市長 都市経営の視点で政策を進めるため、インフラ設備も含めた資産管理や政策の立案・推進、財政等を一体化した部局を創設し、顕在化していない将来に対する負債を抑制し、堅実な経営を行っていくたい。今後さまざまな市の計画により運動性を持たせることで、財政と市民福祉の安定を図ることを基本としながら、市有施設等の機能更新などに取り組みたい。

化工事の完了後に大規模改造工事を実施し、校舎の延命化を図りたい。

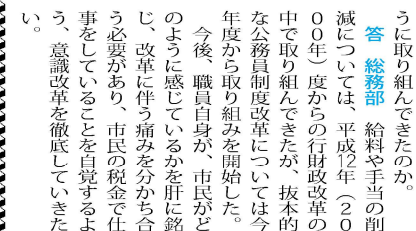
答 副市長 市長車運転手の高額な給与については、一般市民が納得できる額にはなっており、今後も運転業務の分散化など、改善を図っていくたい。職員数の削減により、分散化を図るほどの運転手もいなくなってきたことから、一定の結論を出すべき時期が来たと認識しており、市長車とそれ以外の運転手の運転体制について抜本的に考えていきたい。

同事業を継続できることになる。市の考え方を示せ。

答 副市長 市長車運転手の高額な給与については、一般市民が納得できる額にはなっており、今後も運転業務の分散化など、改善を図っていくたい。職員数の削減により、分散化を図るほどの運転手もいなくなってきたことから、一定の結論を出すべき時期が来たと認識しており、市長車とそれ以外の運転手の運転体制について抜本的に考えていきたい。

同事業を継続できることになる。市の考え方を示せ。

答 副市長 市長車運転手の高額な給与については、一般市民が納得できる額にはなっており、今後も運転業務の分散化など、改善を図っていくたい。職員数の削減により、分散化を図るほどの運転手もいなくなってきたことから、一定の結論を出すべき時期が来たと認識しており、市長車とそれ以外の運転手の運転体制について抜本的に考えていきたい。



公務員制度改革が進められる

債権管理の方法 全庁的な管理体制を (吹田いきいき市民ネットワーク 中本美智子)

問 市が管理する税や国民健康保険料、使用料などの債権について、その分類や法的位置づけの確認、督促等の方法など、市内で統一したマニュアルがなく、あいまない点を含んだまま滞納整理が行われている。公平性の観点から、適正に債権管理を行い、徴収を徹底する必要があります。債権管理台帳の集中的管理や滞納整理手続のマニュアル化、債権管理条例の制定などを検討すべきではないか。

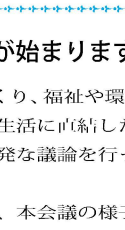
答 副市長 これまで、指摘された方法について検討を行ったことはなく、法的な取り扱いが違えば債権についても、慣例に従って処理する場合もあった。まずは関係部局に各債権の種類ごとに分類、整理させ、法的に適正な滞納整理を行うとともに、福祉的要素を持つ債権については配慮を行うなど、債権管理の方法について研究していきたい。

インターネット放映が始まります

議会では、本市のまちづくり、福祉や環境、教育など、市民の皆さんの生活に直結したさまざまな問題について、活発な議論を行っています。

平成24年3月定例会から、本会議の様子をインターネットで放映する予定です。

生中継のほか、録画でも放映する予定にしていますので、是非ご覧ください。



インターネット放映が始まります

議会では、本市のまちづくり、福祉や環境、教育など、市民の皆さんの生活に直結したさまざまな問題について、活発な議論を行っています。

平成24年3月定例会から、本会議の様子をインターネットで放映する予定です。

生中継のほか、録画でも放映する予定にしていますので、是非ご覧ください。